

広域連合だより

第22号

ホームページ

<http://www.kesen-koiki.jp/>

2009.12



気仙の伝統芸能を勇壮に披露

大平梅ノ木念佛剣舞保存会（住田町）

～目次～

- 平成20年度決算の概要…………… P 2
- 平成21年度対県要望…………… P 3
- カメラスケッチ（気仙郷土芸能まつり）… P 4
- 介護認定審査会の審査判定状況………… P 5
- 振興局からのお知らせ…………… P 6～P 7
- 三陸けせん観光物産フェアの開催………… P 8
- かわら版…………… P 8

「第11回気仙郷土芸能まつり」（気仙広域連合主催、気仙地区芸術文化協会連絡協議会共催）が、去る11月23日、住田町農林会館を会場に開催されました。

この事業は、ふるさと市町村圏基金事業の一環として実施しているもので、気仙の郷土芸能の公演の場を提供して、住民のみなさんに郷土芸能に対する理解、関心を深めていただき、後継者の育成、保存伝承の促進を目的としています。

今回は、気仙管内から9団体が出演したほか、ユネスコの無形文化遺産に登録された早池峰 大償神楽保存会、国指定重要無形民俗文化財に指定されている秋田県羽後町の西馬音内盆踊保存会が特別出演し、多彩な演目を披露。立ち見が出るほどの満員となった会場からは、次々と繰り広げられる郷土芸能の熱演に盛大な拍手が送られていました。

平成20年度決算の概要

～広域行政の推進に2億3,477万円～

平成21年気仙広域連合議会第2回定例会が11月26日に開かれ、平成20年度の一般会計及びふるさと市町村圏基金特別会計の決算が認定されました。

一般会計の歳出総額は、2億2,425万円、ふるさと市町村圏基金特別会計の歳出総額は1,052万円で、一般会計と特別会計を合わせた歳出総額は、2億3,477万円となり、歳入歳出差引額で2,345万円の黒字となりました。

一般会計

一般会計の歳入（収入）は、2億3,458万円、歳出（支出）は、2億2,425万円で、歳入歳出差引額で1,033万円の黒字となりました。

前年度と比較すると、歳入が2・5％、歳出が4・2％の減となりました。

【歳入】

歳入の内訳は、構成市町（大船渡市・陸前高田市・住田町）からの分担金・負担金が2億1,175万円（90・3％）と最も多く、次いで、衛生センター使用料やし尿処分手数料である使用料及び手数料が1,019万（4・3％）、前年度からの繰越金が645万円（2・7％）などの順となっています。

前年度と比較すると、し尿処理施設大規模改修工事の完了に伴い連合債が2,200万円の減となっています。

【歳出】

歳出の内訳は、し尿や浄化槽汚泥の処理、し尿処理施設の修繕等に充てられる衛生費が1億6,270万円（72・5％）と大半を占めており、次いで、介護認定審査判定業務にかかる介護保険費が3,022万円（13・5％）、公債費が2,085万円（9・3％）、総務費が1,008万円（4・5％）などの順となっています。

前年度と比較すると、衛生費は、平成17年度から実施してきた、し尿処理施設大規模改修工事が平成19年度で完了したこと等に伴い、2,038万円の減となっています。

平成20年度一般会計決算の内訳

歳 入

項 目	決 算 額
分担金及び負担金	21,175万円
使用料及び手数料	1,019万円
財 産 収 入	603万円
繰 越 金	645万円
諸 収 入	17万円
歳 入 合 計	23,458万円

歳 出

項 目	決 算 額
議 会 費	42万円
総 務 費	1,008万円
介 護 保 険 費	3,022万円
衛 生 費	16,270万円
公 債 費	2,085万円
歳 出 合 計	22,425万円

ふるさと市町村 圏基金特別会計

特別会計の歳入は2,364万円、歳出は1,052万円、差し引き1,312万円の黒字となりました。

【歳入】

主な歳入の内訳は、前年度からの繰越金が1,485万円(62・8%)と最も多く、次いで基金運用の利子収入である財産収入が750万円(31・7%)、青少年海外派遣事業の参加負担金等の諸収入が129万円(5・5%)の順となっています。

【歳出】

歳出の内訳は、ふるさと市町村圏事業費が1,052万円で、青少年海外派遣事業の実施(645万円)、気仙郷土芸能まつりの開催(270万円)、観光物産フェアの支援(100万円)、広域連合だよりの発行(37万円)の4つの広域振興ソフト事業を実施しました。

～平成20年度 ふるさと市町村圏基金特別会計決算の内訳～

歳 入

項 目	決 算 額
財 産 収 入	750万円
繰 越 金	1,485万円
諸 収 入	129万円
歳 入 合 計	2,364万円

歳 出

項 目	決 算 額
ふるさと市町村圏事業費	1,052万円
歳 出 合 計	1,052万円



甘竹広域連合長の要望に回答する達増知事

気仙広域連合では、7月31日、大船渡地方振興局において、平成21年度岩手県要望を実施しました。
県からは達増岩手県知事らが出席し、広域連合からは、広域連合長の甘竹大船渡市長をはじめ、副広域連合長である中里陸前高田市長・多田住田町長、広域連合議会の佐竹議長、志田副議長らが出席し、広域の重要課題として、三陸縦貫自動車道の整備促進など9項目について、事業の早期実現を要望しました。

県に広域事業の 推進を要望

要望項目

- 三陸縦貫自動車道の整備促進
- 主要幹線道路の整備促進
- 多目的国際ターミナル等の整備促進
- 「陸中海岸国立公園」から「三陸海岸国立公園」への名称変更
- 県立病院の医療体制の充実
- 三陸沿岸地域の地震・津波防災対策の強化及び津波防災ネットワークシステムの整備
- 県営津付ダムの建設整備促進
- 気仙川水系の治水対策
- 気仙地区広域交流型施設整備構想の推進

カメラスケッチ

第11回 気仙郷土芸能まつり に出演された 11団体を写真で ご紹介します。

会場

住田町農林会館



3. 小通芸能保存会
(大船渡市)



1. 気仙町けんかセタ保存会
(陸前高田市)



6. 生出鹿踊保存会
(陸前高田市)



2. 西馬音内盆踊保存会
(秋田県 羽後町)



4. 二日市寅舞保存会
(陸前高田市)



8. 小府金神楽保存会
(住田町)



5. 平七福神保存会
(大船渡市)



7. 板用肩怒剣舞保存会
(大船渡市)

気仙郷土芸能まつり出演団体と演目

出 演 団 体	演 目
1. 気仙町けんか七夕保存会 (陸前高田市)	気仙町けんか七夕太鼓
2. 西馬音内盆踊保存会 (秋田県羽後町)	西馬音内盆踊り
3. 小通芸能保存会 (大船渡市)	かかし踊り
4. 二日市寅舞保存会 (陸前高田市)	地這い踊り
5. 平七福神保存会 (大船渡市)	七福神舞
6. 生出鹿踊保存会 (陸前高田市)	行山流山口派生出鹿踊り
7. 板用肩怒剣舞保存会 (大船渡市)	七拍子
8. 小府金神楽保存会 (住田町)	神楽・下舞・権現舞
9. 永浜鹿踊保存会 (大船渡市)	永浜鹿踊り
10. 早池峰 大償神楽保存会 (花巻市)	天熊人五穀
11. 大平梅ノ木念佛剣舞保存会 (住田町)	棒踊り・巻立ち踊り



9. 永浜鹿踊保存会
(大船渡市)



10. 早池峰 大償神楽保存会
(花巻市)



11. 大平梅ノ木念佛剣舞保存会
(住田町)

審査会委員は医療（医師、歯科医師）・保健（保健師等）・福祉（福祉関係職員等）の各専門分野からなる80人で構成され、実際の審査では6つの合議体（班）に分かれ認定審査を行っています。

このたび、平成21年度上半期分の審査判定状況がまとまりましたので、お知らせします。

気仙管内2市1町の要介護認定申請者を一括して認定審査（2次判定）しています。

審査会委員は医療（医師、歯科医師）・保健（保健師等）・福祉（福祉関係職員等）の各専門分野からなる80人で構成され、実際の審査では6つの合議体（班）に分かれ認定審査を行っています。

気仙管内2市1町の要介護認定申請者を一括して認定審査（2次判定）しています。

気仙管内2市1町の要介護認定申請者を一括して認定審査（2次判定）しています。

介護認定審査会判定結果数（21年4月分～21年9月分）

（単位：件）

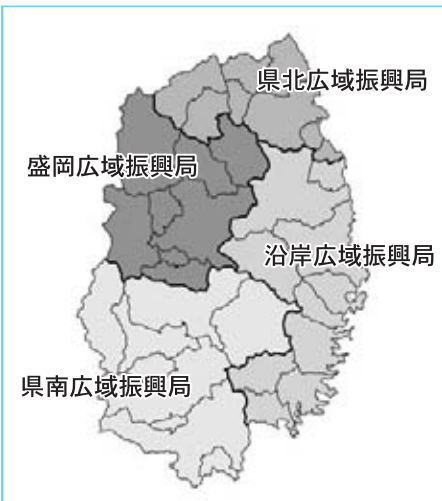
区 分	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
大 船 渡 市	16	190	178	150	165	132	102	91	1,024
陸前高田市	3	58	90	93	106	84	83	73	590
住 田 町	0	20	13	39	34	34	30	25	195
計	19	268	281	282	305	250	215	189	1,809
割 合	1.1%	14.8%	15.5%	15.6%	16.9%	13.8%	11.9%	10.4%	100.0%

○ 審査判定件数 1,809 件
○ 審査会開催回数 49 回

介護認定審査会審査判定状況
のお知らせ

大船渡地方振興局が変わります

H22年4月 新体制スタート



県では、来年度から、現在の地方振興局体制を見直し、広域振興局体制に移行することとしました。

ここでは、大船渡、釜石、宮古の各地区（沿岸広域振興圏）を所管する沿岸広域振興局を中心に広域振興局体制についてお知らせします。

一 広域振興局体制への移行

県では、産業振興を中心に各種の振興施策を強化するため、平成17年12月に、県北、沿岸、県央、県南の四つの広域振興圏を設置するとともに、県南広域振興圏において六つの地方振興局を合わせた広域振興局を先行的に設置し、広域的な異業種連携など、効率的、効果的な産業振興の展開を図ってきました。

来年度からは、県南広域振興局の成果を踏まえ、その他の圏域においても、より効果的な産業振興の展開を図るため、広域振興局体制に移行することとしました。

二 沿岸広域振興局の体制

沿岸広域振興局は、中央に位置する現在の釜石地方振興局を本局とし、本局に局長を配置するとともに、経営企画部など五つの部を設置します。

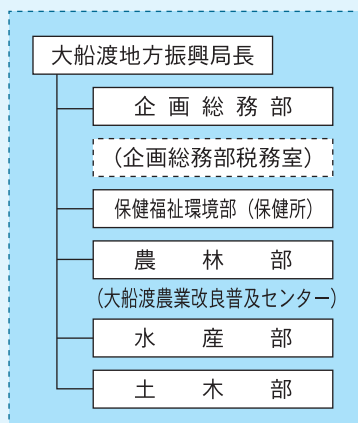
現在の大船渡と宮古の地方振興局には、それぞれ、地域振興、保健福祉環境、農林振興、水産振興、土木の行政センターを設置するほか、地域振興センターの中に県税室を設置します。

また、大船渡と宮古に設置する各部門の行政センターの一体性の発揮を図るため、現在の地方振興局長と同等の権限を有する副局長を配置します。

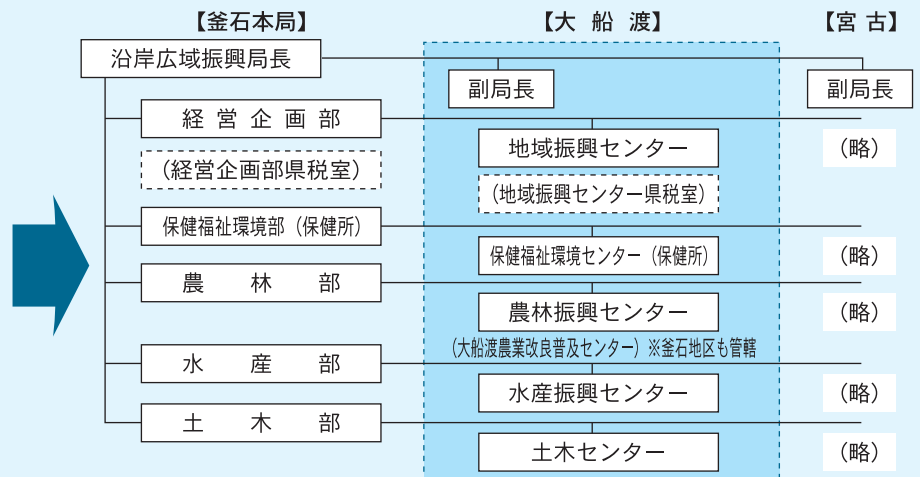
圏域	現在の振興局体制	広域振興局体制
県北	久慈地方振興局 二戸地方振興局	県北広域振興局 (本局 久慈市)
沿岸	宮古地方振興局 釜石地方振興局 大船渡地方振興局	沿岸広域振興局 (本局 釜石市)
県央	盛岡地方振興局	盛岡広域振興局 (本局 盛岡市)
県南	県南広域振興局 (本局 奥州市)	

※平成18年度に先行して広域振興局に移行

大船渡地方振興局



沿岸広域振興局



三行政センターの業務

沿岸広域振興局においては、広域的な計画の策定、広域的な産業の振興、高い専門性を要する業務は本局に集約し効率的な執行体制を構築しますが、県民の皆さまの利便性を考慮し、環境生活や福祉などの行政相談、農林水産業の普及指導、道路や河川の維持・管理、建設工事の入札・執行、物品の発注、産業振興のうち地域内に限定されるものなどの業務は、これまでどおり各地区の行政センターで行います。

四沿岸広域振興局の職員数

職員数についても、県全体として徹底したスリム化を行っている中であって、沿岸広域振興局においては、圏域の振興に向けた取組を着実に推進していくため、重点的に配置されることとなっており、来年度においても現状と同程度の職員が配置される見込みとなっています。

五その他の見直し

地方振興局の見直しとは別に農業改良普及センターと教育事務所の配置の見直しについても検討が行われていますが、これらについては釜石と大船渡を統合し、大船渡において両地区の業務を所管することとなっています。

相談窓口

- ・現在大船渡地方振興局が行っている主な相談業務と相談窓口は下欄のとおりです。
- ・これらの相談業務は来年度も前頁に記載した各行政センター（地域振興センター、保健福祉環境センターなど）において引き続き行います。なお担当の課名・グループ名については現在検討中であり今後決定します。

相談窓口

暮らし

- 火災・液化石油ガス・電気工事業の届出・許可などの手続きについて知りたい。
- 消費生活相談について相談したい。
- 自動車税、不動産取得税など県税について知りたい。
- 建物の新築・解体の手続きについて知りたい。
- 津付ダムについて聞きたい。
- 子供の不登校、いじめなどについて相談したい。

- | | | |
|-------|------------|----------------|
| 企画総務部 | 企画振興課 | (TEL: 27-9911) |
| 企画総務部 | 消費生活相談室 | (TEL: 27-9911) |
| 企画総務部 | 税務室 | (TEL: 27-9912) |
| 土木部 | 土木技術企画グループ | (TEL: 27-9919) |
| 土木部 | 津付ダム建設事務所 | (TEL: 22-8182) |
| | 大船渡教育事務所 | (TEL: 27-9910) |

健康・福祉

- 献血の日程を知りたい。
- 骨髄バンクについて相談したい。
- 食品衛生・営業許可（新規・臨時）について相談したい。
- 動物の愛護について相談したい。
- インターフェロン治療に対する医療費助成について知りたい。
- 特定不妊治療費助成制度について知りたい。
- エイズ相談、検査を受けたい。
- 医療に関する相談をしたい。
- 医療従事者、栄養士、調理師の免許について知りたい。
- 母子世帯、配偶者暴力、障がい者福祉について相談したい。
- うつ状態・ひきこもり・自殺関連等、心の健康について相談したい。
- 難病について相談したい。

- | | | |
|---------|-------------|----------------|
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 企画環境課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 企画環境課・保健衛生課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 福祉課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 福祉課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 福祉課 | (TEL: 27-9913) |

産業・雇用

- 農業の経営や設備導入の制度資金などについて知りたい。
- 新規就農について相談したい。
- 農業参入について相談したい。
- 保安林の伐採に必要な手続きを知りたい。
- 新規就漁や漁業許可について相談したい。
- 建設業の経営について相談したい。
- 就職について相談したい。
- 働いている職場の労働条件について相談したい。

- | | | |
|----------|------------|----------------|
| 農林部 | 地域農政推進課 | (TEL: 27-9914) |
| 農林部 | 地域農政推進課 | (TEL: 27-9914) |
| 農林部 | 地域農政推進課 | (TEL: 27-9914) |
| 農林部 | 森林保全課 | (TEL: 27-9914) |
| 水産部 | 水産課 | (TEL: 27-9915) |
| 土木部 | 土木技術企画グループ | (TEL: 27-9919) |
| ジョブカフェ気仙 | | (TEL: 21-3456) |
| ジョブカフェ気仙 | | (TEL: 21-3456) |

環境・自然

- 産業廃棄物の不法投棄現場を見つけたので連絡したい。
- 公害に関する相談をしたい。
- 井戸水など飲用水を検査して欲しい。
- 狩猟免許の取得の相談をしたい。

- | | | |
|---------|-------|----------------|
| 保健福祉環境部 | 企画環境課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 企画環境課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 企画環境課 | (TEL: 27-9913) |
| 保健福祉環境部 | 企画環境課 | (TEL: 27-9913) |

大船渡地方振興局 大船渡市猪川町字前田 6-1

TEL: 27-9911 FAX: 27-1395 URL: <http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=77&ik=3>

東京で「三陸けせん観光物産フェア」開催

～来月21日から3日間～

「三陸けせん観光物産フェア」(三陸・けせん観光協議会主催、気仙広域連合共催)が1月21日(木)から23日(土)までの3日間、東京・銀座の「いわて銀河プラザ」を会場に開催されます。

このフェアは、地場産品の販路拡大と観光誘客を目的として開催しているもので、期間中は、気仙の観光PRのほか、新鮮な特産品の展示即売やカキの殻むき体験、早採りわかめのしゃぶしゃぶ体験など三陸の旬の味覚を堪能できる内容となっておりますので、ふるさとを離れ、首都圏で生活されている方にもぜひお知らせください。



かわあ版

大船渡市



三陸・大船渡つばきまつりを開催

1月17日(日)から3月22日(月)まで、世界の椿館・基石を会場に「つばきまつり」を開催します。世界13カ国約450種のツバキを観賞しながら、各種展示や寄せ植え体験などの多彩なコーナーをお楽しみください。

■入館料=小・中学生300円、一般500円

■開館時間=午前9時～午後5時

■休館日=2月8日、2月22日、3月8日の各月曜日

■問い合わせ先=大船渡市農林課 (Tel.27-3111 内線344)

陸前高田市



お湯に浸かりながら初日の出を堪能しませんか

黒崎仙峡温泉では、年末年始の12月31日(木)と1月1日(金)も営業します。天候次第では、お湯に浸かりながら初日の出詣でもできます。皆さんもぜひ黒崎仙峡温泉にお越しください。

住田町



安全安心農産物認証制度スタート

安全安心にとことんこだわり生産された農産物を、慣行栽培と差別化して自信を持って消費者にお届けすることを目的とした住田町独自の認証制度がスタートしました。化学合成農薬及び化学肥料の使用状況により、農薬不使用・化学肥料不使用は金シールというように4区分に認証しています。



認証マークは、消費者の皆さんがお買い物をする時の目安の一つにしたいため表示するもので、住田町の安全安心ブランド確立を目指します。